

## 問題03

---

PCへの侵入に成功したマルウェアがインターネット上の指令サーバと通信を行う場合に、宛先ポートとしてTCPポート番号80が多く使用される理由はどれか。

- ア：DNSのゾーン転送に使用されるので、通信がファイアウォールで許可されている可能性が高い。
- イ：WebサイトのHTTPS通信での閲覧に使用されることから、侵入検知システムで検知される可能性が低い。
- ウ：Webサイトの閲覧に使用されることから、通信がファイアウォールで許可されている可能性が高い。
- エ：ドメイン名の名前解決に使用されるので、侵入検知システムで検知される可能性が低い。

正解：\_\_\_\_\_

---

## 解説

---

### ポートとは

- コンピューターがインターネットで通信する時に使う窓口
- 用途が決まっている番号のポートもあれば用途が決まっていない番号のポートもある
- 用途が決まっている番号のポートは**ウェルノウンポート**という
- 80番ポートはWebサーバーがHTTPでブラウザと通信するために用いられるポート

普通の通信でもよく使うポートなので侵入したマルウェアは外部と通信しやすく、バレにくい